



スペースX

タイムライン



宇宙探査 & Humankinds運命を植民地化！

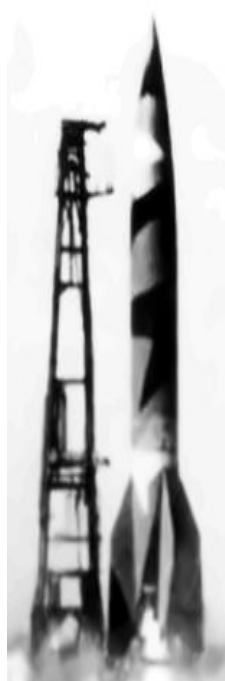
スペース探査タイムライン

A4 早期に人類の運命の始まり... -64 (1940年代) 人類 (エウロパ省) その1を取りました ST ロケットを開発することによって、宇宙探査に向けてのステップ (A4)

それは、パイロードを運ぶことができます。悪の政治によって引き継が偉大な科学的成果

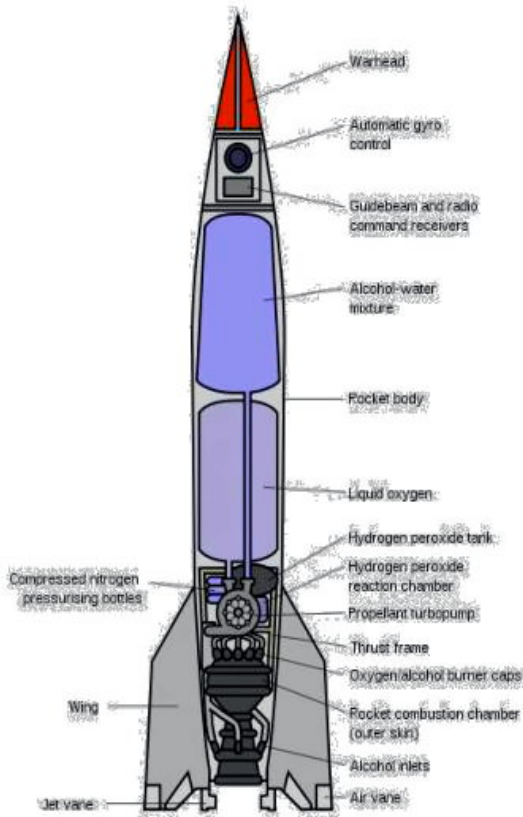


リーダーシップ！ **A4** 名前のV-2ロケット (ドイツ語: Vergeltungswaffe 2) サブオービタル宇宙飛行を達成するためのオブジェクトを作った弾道ミサイル&人間でした。



14メートルV-2ロケットは、320キロ・740キロの負荷の範囲の毎時5400キロの速度で90キロの高度にアルコールと液体酸素燃料によって推進されます。サターンVムーンロケットを含むすべての近代的なロケットは、A4のコンセプトに基づいています。

第二次世界大戦の使用後。



戦争の終わりに、レースはできるだけ多くのV-2ロケット&スタッフを取得するために、米国とソ連の間で始めました。ソ連は、彼らが時間のために東ドイツに設定させ、V-2の&スタッフの数を捕獲しました。1946年に彼らは、ソ連にカプースチン・ヤールに移動しました。



V-2

米国は、キャプチャ&その後、ドイツのエンジニアを募集&米国へのV-2の部品とそれらを出荷しました。
 米国政府は、貪欲暴利にドイツのノウハウを提供します。そこで、彼らは利点&乗っ取り、他の経済を得ることができます。

軍はこれが盗まれた使用方法をアトラス&ミニット指導システム&PGM-11レッドストーンロケットのために知っています。V-2の直接の子孫。V-2Sは、米国の宇宙探査のための道を開きました。



すぐ下に250人のエンジニアのグループは1を構築します 1st ソ連のミサイルR1、V-2の複製。R1は、V-2技術の拡張子に基づいて、R2 R5、続きました。ヨーロッパの (ロシア人、ドイツ)

宇宙探査：この技術のより広い応用を見ました。

スプートニク1 オービター衛星ミッション

スプートニク1号の世界1st 地球は、人工衛星を周回します (ちょうど83キロの体重) ボード2段階に変更R7ロケットで打ち上げられました

(スプートニクロケット) 1957年10月4日にバイコヌールカザフスタンヨーロッパ省近いサイト1、第五Tyuratam範囲から。

これは、温度計と2つの無線送信機を搭載しました。スプートニク1号衛星は58センチメートルアルミ球がアンテナのような2メートル長い鞭の上に4を持っていました。スプートニクは上層大気層の密度&ラジオ信号分布にデータを与えました。スプートニクに無線信号を放射されました



その電池が死んでいった22日間20.005 & 40.002 MHzの。

軌道パラメータ： スプートニクの周回速度は時速29000キロでした。これは近点の215キロ、939キロAp、地球ごとに96.2分を丸で囲みました。それは1400回程度oapsis、期間96.2分、65.1°傾、地球を周回しました。その軌道は92日スプートニクの再斜は、偏心0.05201、地域を地球の大気に入っ&焼却後に減少し始めました。名前スプートニクは、「世界の旅の仲間」のロシア語の単語から来ています。

電離層

スプートニク2 オービター衛星ミッション

スプートニク2 第二の宇宙船が地球軌道、1957年11月3日に発売された、第一には、生きている動物、ライカという名前の犬を運びます。スプートニク2は2メートル塩基と4メートルの高さの円錐形のカプセルでした(直径)。それはのためのコンパートメントが含まれてい



無線送信機、遠隔測定システム、プログラミングユニット、キャビンの再生および温度制御システム、科学機器。別個の密封されたキャビンはライカを含んでいました。スプートニク2は、はるか北の緯度で地球の外側の放射線帯を検出しました。工学、生物学的データは、各軌道の間15分の期間にわたって地球にデータを送信するであろうトリアルD遠隔測定システムを使用して送信されました。2つの光度計は、太陽放射線(紫外線およびX線放射)および宇宙線を測定するためのボードにありました。スプートニク2は、テレビカメラが含まれていませんでした。断熱材は、内部温度が40°Cに到達させる緩い引き裂きました。ライカがあるため、熱のわずかな数時間の代わりに、計画された10日間生き延びた可能性があります。軌道

スプートニク2の減衰した & それ軌道上で162日後の1958年4月14日に地球の大気を再入力。

1960年8月19日、実際に1日は、生き物を周回した後、返された第一宇宙飛行打ち上げプログラムの最後のスプートニク5 (2dogs、2rats、40匹のマウス、植物) 地球に無事。

ルナ2 (E-1Aシリーズ) ルナインパク

ルナ2は、月への直接パスを取りました。この旅は36時間かかりました。ルナ2は1でした st

月面に着陸する宇宙船。1959年9月14日にはクレーターアリスタイズ、アルキメデス & アウトリュコスに近く、雨の海の東に影響を与えました。宇宙船は3つのソ連のペナントを実施しました。それらの1が月面に影響を与えました。



ポストーク1 (ポストーク-3KA宇宙カプセル) 1st オービットの男



ポストーク1 1st ソ連 (ヨーロッパ) 宇宙軌道に人を送るためのプログラム。ポストーク3KAスペースカプセルは、宇宙飛行士とのバイコヌール宇宙基地から1961年4月12日に発売されました。1st 宇宙空間に入るために人間 (HE)。



クラフトは、球状の降下モジュールから構成され (直径2.3メートル、質量2.46トン)、宇宙飛行士、楽器、脱出システム、および円錐形の機器モジュールを収容されています (質量

ミッションは打ち上げから着陸まで108分続きました。それは地球の周りの単一軌道宇宙飛行でした。327キロで上層大気をスキミング (アポジー)

& 169キロ (近地点)
その最低点。



2.25メートル長い2.27トン、2.43メートル幅)。推進剤 & エンジンシステムを保持します。再突入で、宇宙飛行士は、およそ7000メートルでクラフトから取り出したパラシュートを経て下ります。カプセルは、別々に上陸です。

ポストーク6 (ポストーク-K 6K72K宇宙カプセル) 1st オービットの女

彼女はバイコヌール宇宙基地からポストーク6ミッション1963年6月16日に発売したときにスペースに飛ぶ1st女性を宇宙飛行士。

彼女は、ほぼ3日間を過ごしました (1963年6月19日) 宇宙で地球48を周回 (地心地球低) 彼女の宇宙カプセルの時刻。

ミッション期間 : 2日間、22時間50分。完成軌道 : 48

偏心 : 0.00365 ~ 近地点 : 164キロ ~ APOGEE : 212キロ ~

傾斜 : 65.09度 ~ 期間 : 88.25分 ~

エポック : 1963年6月16日午前5時36分〇〇秒UTC

スペース探査 & VIOLENCE中の余地はありません

スペース植民地化



・終わり。